

《 幼 児 》
としょかんからのおすすめのほん

しよめい 書名	しよしゃめい 書者名	しゅつばんしゃめい 出版者名
がったいガッチーン！	あらい ひろゆき 新井 洋行／作	ほるぷ出版
	<p>がったいするものよっといでー！ 帽子とくつ下とスリッパとリュックサックがガッチーンとがったい、うさぎさんになった！ 意外な組み合わせによるおどろきと、くりかえしが楽しい絵本。</p>	
くらべっこしましょ！ コドモエのえほん	いしづ ちひろ／ぶん まつだ ななこ 松田 奈那子／え	白泉社
	<p>いろんな動物たちが集まって、ゆかいで驚きのくらべっこ大会が始まります！ タテやヨコにページが広がる大迫力のしかけがついた、読みきかせにも最適な絵本。</p>	
きょうのおやつは かがみのえほん	わたなべ ちなつ／さく	福音館書店
	<p>ボウルに卵と小麦粉とお砂糖と牛乳を入れて、全部混ぜて…？ 本を開くと、上と下のページの絵が互いに映りこみ、ひとつの絵に立体的な空間で、おやつ作りの気分を味わえる、鏡のように反射する紙でできた絵本。</p>	
ごはんのとも	かんだ すみこ／文 わたなべ あや／絵	アリス館
	<p>おいしいごはんが炊けたなら、「ごはんのとも」はなににする？ 梅干し、ちくわ、納豆、たらこ、漬け物。「ごはんのとも」が大集合！ でも、ひとつだけにせものが混じっていて…。</p>	
バナナのはなし かがくのとも絵本	いざわ しょうこ／文 おいかわ けんじ 及川 賢治／絵	福音館書店
	<p>バナナは子どもたちの大好物。バナナの花ってどんな花？ タネはどこにあるの？バナナの育ち方から食べごろになるまでの様子をイラストを使って紹介。バナナのすべてを見てみよう。</p>	

《 小学校 低学年 》
としょかんからのおすすめの本

書名	書者名	出版者名
えど 江戸の子ども ちょんまげのひみつ	きくち ひとみ 菊地 ひと美/作	偕成社
	えど じだい 江戸時代、ちょんまげ ^{すがた} 姿になることは、おとな ^{おとな} 大人のあかしでもあった。誕生 ^{たんじょう} からちょんまげを ^ゆ 結うまで、子どもたちの ^{かみがた} 髪型と暮らしをおいかける。	
しっかり ^み 身につく ^{えほん} マナー絵本	しおみ としゆき 汐見 稔幸/監修 いしど さとみ 石戸 さとみ/絵	成美堂出版
	マナーは親子のリレーで ^{つた} 伝えましょう。 ^{げんだい} 現代に生きる ^{ひと} 人にとって ^{ひつよう} 必要なマナーを、「家のなか」「食事」「外出先」とシチュエーションで ^わ 分け、 ^{しゅ} 主人公である「くまおくん」と、その ^{かぞく} 家族の ^{にちじょう} 日常を通して ^{しやうかい} 紹介。	
しぜんにタッチ！ ぴっかぴかすいぞくかん	なかの ひろみ/文・構成 ふくだ とよふみ 福田 豊文/写真	ひさかたチャイルド
	すいぞくかん ^い 生き物にとって ^{すいそう} 水槽は家、 ^い 水は ^{くわい} 空気のようなもの。 ^{スタッフ} スタッフは ^{くふう} どんな工夫をして、 ^{すいそう} 水槽や ^{みず} 水をきれいにしているのでしょうか？ ^い 生き物ごとに異なる ^{そうじ} 掃除の方法を ^{しやうかい} 写真で紹介。	
おはなしだいすき あしたあさってしあさって	もりやま みやこ/作 はた こうしろう/絵	小峰書店
	とおくの ^{まち} 町で ^{しごと} 仕事をしているおとうさんが、 ^{かえ} しあさってに帰ってくる！ ^{はや} 早くしあさってになあれ！ ^{うれ} うれしくてたまらないくまのこは…。 ^{こころ} 心あたたまるお話。	
とってもとってもいいきもち	やすい すえこ/作 くろい けん 黒井 健/絵	フレーベル館
	つり ^{ばし} 橋の向こうで、くま、きつね、うさぎが「いっしょにあそぼう」と ^{ちい} 小さな ^{たぬき} たぬきをさそう。 ^{だけ} けど、 ^{たぬき} たぬきは ^{つり} つり ^{ばし} 橋が ^{こわ} 怖くて ^{わた} 渡れない。ふと、 ^{みんな} みんなも ^{ちい} 小さな ^{こと} ころのことを ^{おも} 思い出して…。	

《 小学校 中学年 》
図書館からのおすすめの本

書名	著者名	出版者名
子供の科学★サイエンスブックス 世界の不思議な野菜 <small>ふしぎ やさい</small> これって食べられるの!? 驚きの姿のひみつ <small>おどろ すがた</small>	<small>ゆあさ ひろし</small> 湯浅 浩史／著	誠文堂新光社
	UFOカボチャ、スズメナス、バナナの花、舌がしびれる野菜、毒抜きする野菜など、著者が世界中で出会った珍しい野菜の姿や育ち方、味などを、写真とともに解説。	
絵本地球ライブラリー ソフィー・スコットの南極日記 <small>なんきょく</small>	アリソン・レスター／作 <small>さいとう みちこ</small> 斎藤 倫子／訳	小峰書店
	船長さんのパパと一緒に南極へいくことになったソフィー。南極ってどんなところだろう。氷山にびっくりしたり、ペンギンやアザラシと出会ったり、オーロラに目をみはったり…。どきどきの毎日を描く。	
ジュニアサイエンス これならわかる！科学の基礎のキノ <small>きそ れき</small> 暦	<small>すずき みちひろ</small> 鈴木 充広／著 <small>こどもくらぶ</small> こどもくらぶ／編	丸善出版
	身のまわりで起こる自然現象や自然界の法則などについて、Q&A方式でわかりやすく解説。「暦はどうやってつくる?」「日食・月食とは?」など、暦のしくみの謎を取り上げる。	
江戸のお店屋さん	<small>ふじかわ ともこ</small> 藤川 智子／作	ほるぷ出版
	江戸時代のお店を、のぞいてみよう。小間物屋、薬種屋、人形屋、地本問屋、菓子屋、唐物屋、ぼてふり。何を売っているか、わかりますか? 現代のお店とは、どこがちがうでしょうか? 眺めて楽しい知識絵本。	
ポプラ物語館 53 ゆいはぼくのおねえちゃん	<small>あさひ な ようこ</small> 朝比奈 蓉子／作 <small>えがしら みちこ</small> 江頭 路子／絵	ポプラ社
	姉がいると知らされて、急に一緒に住むことになったヒロト。家族や部屋をとられたような複雑な心境ですが……。心温まる家族の物語。	

《 小学校 高学年 》
図書館からのおすすめの本

書名	書者名	出版者名
ちしきのもり 本について授業をはじめます	ながえ あきら 永江 朗／著	少年写真新聞社
	今、日本で出版 ^{しゅつばん} されている本は、1年間で約8万点、1日で平均220点にもなります。これらの本はどこから来たのでしょうか？ だれが、どうやって、つくっているのでしょうか？ 本の流通 ^{りゅうつう} と歴史をたどります。	
目でみる単位の図鑑	丸山 一彦／監修 こどもくらぶ／編	東京書籍
	1立方メートルってどれくらいの大きさ？ マッハ1ってどれくらい速いの？ なかなか理解できない、説明できない身のまわりの単位を、目でみわかるように写真やイラストで解説する図鑑。	
食べているのは生きものだ	もりえだ たかし 森枝 卓士／文・写真	福音館書店
	加工食品があふれ、自分が何を食べているのかわかりにくい今、「命をいただく」ことについて、あらためて考えてみよう。世界のいろいろな国と日本の食べものが、たくさんの写真とともに紹介されています。	
しょうねん く でんたいせんきゆうひやくよんじゅうご 少年口伝隊一九四五	井上 ひさし／著 ヒラノ トシユキ／絵	講談社
	原爆投下後のヒロシマ。新聞のかわりにニュースを伝えて歩く「口伝隊」の少年たちがいた。戦争、災害、放射能の中で、懸命 ^{けんめい} に生きようとした少年たちを描いた井上ひさしの朗読劇 ^{ろうどくげき} を、印象的なイラストとともに単行本化。	
文研じゅべにーる 図書室のふしぎな出会い	こほら 小原 麻由美／作 こぐれ けんじろう／絵	文研出版
	夏休み、けがでサッカーの練習ができず、図書室で本の整理をしていた6年生の勝 ^{まさる} は、図書室の地下倉庫で5年生の真由子 ^{まゆこ} に出会う。真由子が探していた本を貸し出そうとするが、なぜか貸し出しカードが見当たらずで…。	

《 中 学 生 》
図書館からのおすすめの本

書名	書者名	出版者名
<p>トマス・ジェファソン 本を愛し、集めた人</p>	<p>バープ・ローゼンストック／文 ジョン・オブライエン／絵 渋谷 弘子／訳</p>	<p>さ・え・ら書房</p>
	<p>わたしは本なしでは生きていけない。アメリカ独立宣言を書き起こしたトマス・ジェファソンは、また、本をこよなく愛した人だった。そんなジェファソンの半生を、彼の残した言葉とともに描いた伝記絵本。</p>	
<p>13歳からの家事のきほん46</p>	<p>アントラム 栢木 利美／著</p>	<p>海竜社</p>
	<p>13歳からは大人の仲間入り。1人で自活できるように、「本当に必要な生活の知恵」を身につけよう。掃除、片づけ、洗濯、時間使い、料理、裁縫の基本を紹介。子どもだけでなく、家事の初心者さんにも役立つ本。</p>	
<p>僕らが部活で手に入れたもの あの時あの瞬間彼らアスリート達は いったい何を思い、何を考えていたのか？</p>	<p>高畑 好秀／著</p>	<p>スタジオタック クリエイティブ</p>
	<p>日本の「部活」には社会を生き抜く知恵がつまっていた。プロスポーツ選手から一般社会人まで、部活動によって得ることができた“生きるための知恵”を紹介。部活動の存在意義を問いかける。</p>	
<p>おやすみなさい ダース・ヴェイダー</p>	<p>ジェフリー・ブラウン／作 とみなが あきこ／訳</p>	<p>辰巳出版</p>
	<p>暗黒卿ダース・ヴェイダーは銀河を統治しながら、息子と娘も治めようとしていた。ヴェイダー卿は二人に眠れと命じたのだが、二人には別の考えがあった…。父と息子と娘が銀河の彼方でくり広げる日常ストーリー。</p>	
<p>自由の国 平等の国</p>	<p>小川 仁志／著</p>	<p>ロゼッタストーン</p>
	<p>自由の国の少女と、平等の国の少女が、もし入れ替わって相手の国を見てみたら？ 人気哲学者が書いた、子どもの哲学入門書としても最適な物語。さらに物語を深く味わえ、教養が広がる解説付き。</p>	

《 高 校 生 》
図書館からのおすすめの本

書名	書者名	出版者名
なやんでもいいよと ブッタは、いった。	小泉 吉宏／著	KADOKAWA メディアファクトリー
	「ブッタとシッタカブッタ」シリーズが生まれて20年。時代は変わっても、私たちの悩みの種はつきない。全シリーズから悩めるブタをたくさん集めて、著者自らが大幅加筆・再編集した、心に響くダイジェスト版。	
3年7組食物調理科	須藤 ^{やすたか} 靖貴／著	講談社
	県立新居山総合技術高校食物調理科、通称「シヨクチョウ」。3年7組の30人は料理の道を志している。怒るとコワイ小梅先生と、調理に明け暮れる毎日過ごす高校生たちの、熱くて美味しくてほろ苦いクッキング・ストーリー。	
NHKスペシャル 「知られざる大英博物館」 古代エジプトの数学問題集を解いてみる	三浦 伸夫／著	NHK出版
	3500年以上も前にエジプトで書かれた、大英博物館所蔵の数学テキスト「リンド・パピルス」。この「リンド・パピルス」の数学内容を解説するとともに、それを通じて古代エジプト人の生活文化の一端を紹介する。	
知ろうとすること。 新潮文庫	早野 ^{りゅうご} 龍五／著 糸井 ^{しげさと} 重里／著	新潮社
	福島第一原発の事故後、情報が錯綜する中で、ただ事実を分析し、発信し続けた物理学者・早野龍五と、その姿勢を尊敬し、自らの指針とした糸井重里が、放射線の影響や「科学的に考える力の大切さ」を語る。理系が苦手な人にも読みやすい。	
さよならを待つふたりのために STAMP BOOKS	ジョン・グリーン／作 かねほら ^{みずひと} 瑞人／訳 竹内 茜／訳	岩波書店
	ヘイゼルは16歳。甲状腺がんが肺に転移して以来、酸素ボンベが手放せない生活。骨肉腫で片脚を失った少年オーガスタスと出会い、互いにひかれあうが…。死をみつめながら日々を生きる若者の姿を力強く描いた青春小説。	

《 一 般 》
図書館からのおすすめの本

書名	著者名	出版者名
21世紀の資本	トマ・ピケティ／著 山形 浩生／訳 守岡 桜／訳 森本 正史／訳	みすず書房
	民間財産に基づく市場経済は、放置するなら、強力な収斂 <small>しゅうれん</small> の力を持っている。だが一方で、格差拡大の強力な力もそこにはある。18世紀以来の富と所得の分配動学をめぐる歴史的知識の現状を明らかにし、今後の教訓を示す。	
紙つなげ！彼らが本の紙を造っている 再生・日本製紙石巻工場	佐々 涼子／著	早川書房
	東日本大震災で被災した日本製紙・石巻工場。機能は全停止し、従業員でさえ復旧は無理だと考えた。しかし工場長は半年での復興を宣言。その日から、彼らの闘いは始まった…。奇跡の工場再生を描いたノンフィクション。	
ドミトリーともきんす	高野 文子／著	中央公論新社
	不思議な学生寮「ともきんす」。2階には、科学を勉強する学生さん4人が住んでいる。時空を超えて朝永振一郎、牧野富太郎、中谷宇吉郎、湯川秀樹と出会った、ひと組の親子の物語。漫画で描く、自然科学の読書案内。	
ラスト・ワン	金子 達仁／著	日本実業出版社
	義足アスリートの壮絶すぎる生きざま。思わずもんどりを打つほどの衝撃エンディング。スポーツ・ライターの金子達仁が、パラリンピック選手・中西麻耶に密着取材して書き下ろした、驚嘆と感動のヒューマンドラマ。	
弱いつながら 検索ワードを探す旅	あずま 浩紀／著	幻冬舎
	コピーを豊かにするためにこそ、オリジナルを知る。強い絆をより強くするためにこそ、弱い絆に身を曝 <small>さら</small> す。そんな逆説を訴えた、著者初の挑発的人生論。	

